

たゆまず前へ 拓く未来

自己再発見 ▶ 夢の実現



- 定時制課程に在学する生徒は、通信制課程で一部科目を修得した場合、その科目の単位を卒業に必要な単位に含めることができます(最大24単位まで)。
- 高等学校卒業程度認定の合格科目や学校外における学修の単位認定もおこなっており、卒業に必要な単位の一部に加えることができます(別に定める条件があります)。



単位制の定時制課程／通信制課程〔普通科〕

**新潟県立
新潟翠江高等学校**
Niigata Prefectural Niigata Suiko High school



校章の由来
 ●中央のS字状の部分は、「翠」の頭文字Sと、「江」=川を意味しており、川は人生の比喩でもあるので、生徒にとってこれから始まる長い人生の川を進むために、新潟翠江高校がその導きの船となるというイメージを表しています。
 ●中央のS字状の部分は、上を向いている鳥をも表しており、この鳥は遠く未来に視線を向ける生徒の象徴であり、まだ定まらぬ未来を生きていかなければならない生徒の意志をイメージしています。

〒950-1112 新潟県新潟市西区金巻1657
 【代 表】TEL (025) 377-2175
 【定時制課程】TEL (025) 377-5744
 【通信制課程】TEL (025) 370-1721
 FAX (両課程共通) (025) 377-0262
アクセス
 ・高速バス(新潟駅～鳥原)下車20分
 ・バス味方線(青山～木場宮前)下車5分
 ・バス黒鳥線(内野～金巻興野)下車20分
<http://www.niigatasuikou-h.nein.ed.jp>

新潟翠江高等学校には**定時制課程**と**通信制課程**があります。

定時制課程

生徒の適性に応じた柔軟な教育課程により、
学び続ける資質・能力を育成する学校

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

- ①生涯にわたって自ら意欲的に学び続け、地域社会に貢献することができる基礎学力と粘り強く努力する姿勢を育成します。
- ②互いの人権や考えを尊重し、命を大切にすることを心と行動力を育成します。
- ③社会的・職業的自立に必要な、職業観や勤労観を育成します。

～このような生徒を求めています～

- ①自ら夢や目標を設定し、日々ひたむきに努力できる生徒
- ②多様な価値観や他者への思いやりを持って行動できる生徒
- ③集団生活のきまりやマナーを守ることができる生徒

通信制課程

生徒の多様性を尊重しながら、
人生を切り拓くことができる人材を育成する学校

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

- ①生涯にわたって自ら意欲的に学び続け、目標に向かって努力する態度を育成します。
- ②互いの人権や考えを尊重し、命を大切にすることを心と行動力を育成します。
- ③社会的・職業的自立に必要な勤労観や職業観を育成します。

～このような生徒を求めています～

- ①自らの夢や目標を設定し、主体的・計画的に学習に取り組む意欲がある生徒
- ②多様な価値観や他者への思いやりを持って行動のできる生徒
- ③生活習慣を整え、学校や社会のきまりやルールを守ることができる生徒

令和7年度 定時制入学生 教育課程表

教科等	科目	標準 単位	学年			備考	
			1年次	2年次	3年次 以降		
国語	現代の国語	2		4		必履修	
	言語文化	2	4			必履修	
	論理国語	4			4		
	国語表現	4			4		
	古典探究	4			4		
	地理歴史	地理総合	2		2		必履修
		地理探究	3			4	
		歴史総合	2		2		必履修
		日本史探究	3			4	
		世界史探究	3			4	
公民	公共	2	2			必履修	
	倫理	2		2			
	政治・経済	2		2			
	くらしの法				2	学校設定科目	
数学	数学Ⅰ	3	4			必履修	
	数学Ⅱ	4		4			
	数学Ⅲ	3		4			
	数学A	2		2			
	数学B	2		4			
	数学C	2		2			
理科	科学と人間生活	2	2			必履修	
	物理基礎	2		2			
	化学基礎	2		△2		選択必履修	
	化学	4			4		
	生物基礎	2		△2		選択必履修	
	生物	4			4		
	地学基礎	2		2			
	環境と生物				2	学校設定科目	
保健体育	体育	7~8	2	2	3	必履修	
	保健	2	1	1		必履修	
	Newsポーツ			2		学校設定科目	
芸術	音楽Ⅰ	2		2		選択必履修	
	音楽Ⅱ	2			2		
	美術Ⅰ	2		2		選択必履修	
	美術Ⅱ	2			2		
	工芸Ⅰ	2		2			
	書道Ⅰ	2		2		選択必履修	
	書道Ⅱ	2			2		
	くらしの書(硬筆)			2		学校設定科目	
	くらしの書(毛筆)			2		学校設定科目	
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	4			必履修
英語コミュニケーションⅡ		4		4			
論理・表現Ⅰ		2			2		
くらしの英会話				2		学校設定科目	
英語活用				2		学校設定科目	
家庭情報	家庭基礎	2		2		必履修	
	情報Ⅰ	2		2		必履修	
商業	ビジネス基礎	2~4		2			
	情報処理	2~4		2			
	保育基礎	2~6			2		
	ファッション造形基礎	2~6			2		
家庭	フードデザイン	2~6			2		
	スポーツⅡ	2~12			2		
音楽	音楽Ⅰ	2~4					
	音楽Ⅱ	2~4					
教科単位数合計			~29	~29	~29		
総合的な探究の時間		3~6	1	1	1		
特別活動	ホームルーム		1	1	1		
単位数合計			~31	~31	~31		

令和7年度 通信制入学生 教育課程表

教科	科目	標準 単位	添削指導 (レポート 提出回数)	面接指導 (義務時数)	単位数		
					1年次	2年次	3年次
国語	現代の国語	2	6	2	2		
	言語文化	2	6	2	2		
	文学国語	4	12	4		(4)	
	古典探究	4	12	4		(4)	
地理歴史	歴史総合	2	6	2	2		
	地理総合	2	6	2	2		
	日本史探究	4	12	4		(4)	
公民	世界史探究	4	12	4		(4)	
	公共	2	6	2	2		
数学	数学Ⅰ	3	12	4	4		
	数学Ⅱ	4	12	4		(4)	
	数学A	2	6	2		(2)	
理科	科学と人間生活	2	6	8	2		
	物理基礎	2	6	8		②-(2)	
	化学基礎	2	6	8		②-(2)	
	生物基礎	2	6	8		②-(2)	
保健体育	体育	7~8	4 4 2	15 15 10	3	3	2
	保健	2	*4	*20			*4
芸術	音楽Ⅰ	2	6	8	②	(2)	
	音楽Ⅱ	2	6	8		(2)	
	美術Ⅰ	2	6	8	②	(2)	
	美術Ⅱ	2	6	8		(2)	
	書道Ⅰ	2	6	8	②	(2)	
	書道Ⅱ	2	6	8		(2)	
	英語コミュニケーションⅠ	3	12	16	4		
	英語コミュニケーションⅡ	4	12	16		(4)	
家庭情報	家庭基礎	2	6	6		2	
	情報Ⅰ	2	6	6		2	
商業	ビジネス入門	4	12	12		(4)	
	商品の基礎知識	2	6	6			(2)
総合的な探究の時間		3~6	2	1			1 A
			2	2			2 B

■年間の受講単位数は、最大28単位(ただし、0単位入学生は最大26単位)までです。
 ■単位数の欄で何も付していない数字は必修科目で、()付きの数字は自由選択科目、○囲みの数字は選択必修科目、芸術は
 いずれか1つ、理科は3科目のうち1科目を必ず選択履修します。なお「必修科目」とは必ず「履修」する科目のことです。
 ■単位数欄の左側に数字がある科目(必修科目・選択必修科目)から先に履修します。
 ■※印の(体育)(4単位の履修は、すでに3単位を修得している卒業年度の生徒のみ履修可能です。
 ■「保健」は、履修年次によって内容が異なるため「保健前半」「保健後半」の名称で実施されます。
 ■「総合的な探究の時間」は、単位数によって内容が異なるため「総合探究A(1単位)」「総合探究B(2単位)」の名称で実施されます。

※教育課程とは、生徒が入学してから卒業するまでに学習する教育内容を示した学校の教育計画のことです。

定時制課程（午前部）

生徒の適性に応じた柔軟な教育課程により、学び続ける資質・能力を育成します

先輩からのメッセージ

「学びを深める場所」



定時制生徒会長
白根 一哉 さん

新潟翠江高校の定時制には様々な良い点がありますが、その中から二つ紹介します。
 まず一つ目は、自分の強みを活かせる単位制です。必履修科目以外にも、様々な選択科目をとることができます。例えば私は、あまり得意ではなかった数学をとったことがあります。あえて得意ではない科目をとることで、今までの数学に対する苦手意識をなくすことができました。また他にも、とる単位を少なめにすることで自分に合ったスピードで勉強することができ、四年をかけて卒業を目指すこともできます。
 二つ目は、年間行事についてです。皆さんは定時制高校にはあまり行事がないと思っていませんか。新潟翠江高校には年間を通して多様な行事があります。体育祭や文化祭はもちろん、校外学習などで友だちとの仲を深めたり、地域の歴史や文化に触れたりすることができます。さらに、企業訪問、インターンシップ、上級学校も参加する企業ガイダンスなどもあるので、自分の進路について考えを深めることができます。
 このように、新潟翠江高校では自分のペースに合った勉強ができ、楽しい行事がたくさんあり、さらに将来の進路について体験しながら考えられる「学びを深める場所」です。そんな私たちの新潟翠江高校定時制で楽しく学んでいきましょう。

卒業の条件

- 高等学校在籍期間が3年以上
- 各科目の必履修科目をすべて履修
- 単位数が74単位以上
(このうち転編入生は本校で8単位以上修得)

転入学・編入学の場合、以前に在籍した高等学校で修得した単位数は、原則そのまま生かされます。



定時制での学習 特色ある学習活動

- 生徒一人一人の希望、学習歴、生活環境に応じて個別に時間割を作成し、その時間割に合わせて登校し授業に出席します。
- 2人担任制で、スクールカウンセラーとも連携し、きめ細かく生徒に対応しています。



卒業生の進路

(人)	大学	短大	専門・各種	就職	公務員	既職・一般 縁故・自営	その他 (未定・パート等)	計
令和4年度3月卒業生	3	0	6	10	0	0	2	21
令和5年度3月卒業生	0	0	8	6	0	2	7	23

入学者選抜

学科	募集人数		特色化選抜	一般選抜	転編入
普通科	令和6年度	午前部35人	実施しません	学力検査(国・数・英) 学校独自検査(集団面接)	年度末に転編入試験を予定
	令和7年度	11月上旬頃確定			

入学料等諸経費

● 定時制入学料等

入学考査料	950円
入学料	2,100円
授業料	1単位145円/月

- 入学料の減免、授業料の就学支援金制度
経済的な援助をおこない、教育の機会均等を図ることを目的としています。

● 定時制諸経費(令和6年度の例)

生徒会費	5,000円(4・5月分納)
PTA会費・安全互助会費	4,200円(4～7月分納)
日本スポーツ振興センター	810円
修学旅行積立金	50,000円
学年費	12,000円(4月納入)

(他に教科書 約15,000円、体操着15,100円、内履き4,900円)

通信制課程

生徒の多様性を尊重しながら、人生を切り拓くことができる人材を育成します

先輩からのメッセージ

「自分の気持ちに素直に」



通信制生徒会長
星野 あす香 さん

本校は、一人の時間が圧倒的に長いです。自分と向き合う時間という感じです。アルバイトをしたり、資格の勉強をしたり、友だちを作ったり、私のように生徒会に参加したり、それぞれ、思い思いに過ごすことができます。

学校を選ぶとき、まずその学校の特色を知って進学を考えることが一般的かと思いますが、この新潟翠江高校通信制においては、学校を選択する動機は生徒自身が持っていることが多いです。様々な事情や理由があり、それでもただ一つ「高校を卒業したい」という同じ思いを持っている。その人たちを一人残らず受け入れていく。それがこの通信制が存在する意義だと、私は思っています。

自由に過ごす時間はあれど、それは決して楽をするために生まれたものではないのです。なにかを始めなくては自分と向き合えないのではなく、向き合う時間があるから始めてみようと思えるのだと、この学校に入って思いました。自分をゆっくり見つけて、生まれた感情を大切にしたいのです。その思いに身を任せてみてください。

皆さんの新たなスタートを私たちは精一杯応援します。

卒業の条件

- 高等学校在籍期間が3年以上
- 各科目の必修科目をすべて履修
- 単位数が74単位以上(このうち転編入生は本校で6単位以上修得)
- 特別活動の出席時数が30時間以上

転入学・編入学の場合、以前に在籍した高等学校で修得した単位数は、原則そのまま生かされます。

通信制での学習の3本柱

● 自宅で学習し、レポート(報告課題)を提出する

通信制での学習は、自宅における自学自習が基本です。時間を効率的に使い、自分のペースで学習できる反面、教科書・学習書などを読んで学習内容を理解することを、自主的・計画的に続けていかなくてはなりません。自ら積極的に学ぶ姿勢と、それを続ける根気と強い意志が必要です。

レポートは、自学の成果を報告するための課題です。科目ごとに、年間の提出回数や提出期限が決まっています。提出したレポートは添削・評価されたあとに郵送で返却されます。単位修得のためには、レポートを計画的に提出し、一定水準以上の評価を得なければなりません。

● スクーリング(面接指導)に出席する

学校に登校して、教科の先生から指導を受けることをスクーリングといいます。時間割に従って各科目の授業が行われます。科目ごとに出席しなければならない最低時数が定められていて、この時数を満たすようにスクーリングに出席することが必要です。

スクーリングは月2から4回程度、土曜日と日曜日に行われます。土曜日と日曜日の時間割、授業内容は異なります。教科によっては、土日のスクーリング以外に、放送視聴を利用し学習内容を報告したり、行事に参加することにより、出席時数の代替として認めることもあります。

● 定期試験を受ける

前期・後期の各学期末に試験が行われます。試験はレポートを中心に、教科書・学習書などの内容から出題されます。一部の科目を除いて、単位修得のためには、必ず定期試験を受けなくてはなりません。

卒業生の進路

(人)	大学	短大	専門・各種	就職	公務員	既職・一般 縁故・自営	その他 (未定・パート等)	計
令和4年度(9月・3月)卒業生	18	5	47	21	0	43	55	189
令和5年度(9月・3月)卒業生	15	2	31	23	1	14	111	197

入学者選抜

学科	募集人数	選抜方法	募 集 区 分	
普通科	若干人	面接及び書類審査	4月入学	新入学 ▶ 中学3年生。(または中学卒業後、高校に入学していない) 転入学 ▶ 出願時に高校に在籍(休学中を含む)している。 編入学 ▶ 高校を中途退学した。
			10月入学	転入学 ▶ 出願時に高校に在籍(休学中を含む)している。 編入学 ▶ R6年4月1日以降に高校を中途退学した。

入学料等諸経費

● 通信制入学料等

入学考査料	—
入 学 料	500円
授業料(年額)	1単位330円

※定時制と同じく授業料の減免、就学支援金制度があります。

● 教科書等

教科書・学習書等の代金は最大20,000円程度です。

● 通信制諸経費(令和6年度の例)

生徒会費	4,000円
学習諸費	850円
日本スポーツ振興センター	230円
指定靴代金	4,290円
教材宅配料	地域により異なります

定時制課程の学校生活

学校行事

前期	4月	始業式、入学式、対面式 身体計測、適性検査 新入生履修登録、通学車両登録 校外体験学習
	5月	生徒総会、進路ガイダンス 人権学習 第1回面談週間、PTA総会 全校合同体験学習
	6月	防災避難訓練、前期中間考査 体育祭
	7月	薬物乱用防止講話 進路啓発講話、交通講話 インターンシップ(1・2年次生) 就職試験対策講座 生活体験作文講習会
	8月	第2回面談週間 就職試験模擬面接 生活体験発表会下越地区大会 前期末考査
	9月	中学生学校説明会 企業訪問(1年次生) 修学旅行
後期	10月	後期始業式、保護者面談 安全運転実技講習会 体験発表会県大会 保健講話
	11月	翠江祭、後期中間考査
	12月	生徒会役員選挙・生徒会引継式 人権学習
	1月	後期末考査 進路ガイダンス
	2月	職業体験学習(1・2年次生) 消費者教育講座(3年次生)
	3月	卒業証書授与式、終業式



体育祭



全校合同体験学習



インターンシップ



インターンシップ



翠江祭(文化祭)



翠江祭(文化祭)



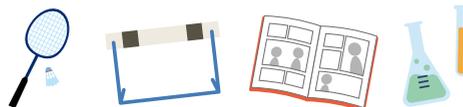
修学旅行(令和6年度は新潟県内を予定)



校外学習(笹だんご作り、空港見学)

部活動

【運動部】柔道／バドミントン／陸上競技
【文化部】マンガ／サイエンス／パソコン



時間割(例)

●3年で卒業希望の時間割(例)

時限	授業時間		月	火	水	木	金
1	8:40~ 9:30	必修 修科目	言語文化	数学 I	保健	数学 I	体育
2	9:40~10:30		言語文化	数学 I	英語コミュニケーションI	数学 I	LHR
3	10:40~11:30		科学と人間生活	公共	英語コミュニケーションI	英語コミュニケーションI	言語文化
4	11:40~12:30		科学と人間生活	公共	体育	英語コミュニケーションI	言語文化
SHR・清掃							
5	13:30~14:20	選択 科目	世界のくらし	Newスポーツ	数学 A	くらしの書(硬筆)	工芸 I
6	14:30~15:20		世界のくらし	Newスポーツ	数学 A	くらしの書(硬筆)	工芸 I

●4年で卒業希望の時間割(例)

時限	授業時間		月	火	水	木	金
1	8:40~ 9:30	必修 修科目	言語文化	数学 I	保健	数学 I	体育
2	9:40~10:30		言語文化	数学 I	英語コミュニケーションI	数学 I	LHR
3	10:40~11:30		科学と人間生活	公共	英語コミュニケーションI	英語コミュニケーションI	言語文化
4	11:40~12:30		科学と人間生活	公共	体育	英語コミュニケーションI	言語文化
SHR・清掃							
5	13:30~14:20	選択 科目	放 課				
6	14:30~15:20		放 課				

通信制課程の学校生活

学校行事



入学式



運動会



前期体験学習 (北方博物館)



翠江農園 (生徒会主催)



家庭科校外スクーリング



理科校外スクーリング



体育校外スクーリング



卒業式

学校との連絡

●学校からの連絡

毎月下旬に『新潟翠江通信』(月報)が郵送されます。内容は、翌月の行事予定やスクーリング時間割、学習、生活、進路に関する連絡などです。

※緊急の場合、クラス担当または教科担当から電話で連絡することがあります。

●生徒・家庭からの連絡

スクーリング日以外でも通信制教職員は勤務しています。クラス担任や教科担当への連絡、質問が可能です。

部活動

●主としてスクーリング日の放課後に活動を行っています

【運動部】 バスケットボール／バドミントン／卓球／陸上競技／スポーツ・レクリエーション

【文化部】 英語／音楽／演劇・放送／写真／図書・文芸／ボランティア／翠江クリエイト

スクーリング風景



●スクーリング時間割(例)

時限	授業時間	必修科目群						選択科目群			
1	9:30~10:20	英語コミュニケーション	体育		生物基礎			英語コミュニケーション	ビジネス入門	古典探究	数学A
2	10:30~11:20	芸術 I	数学 I	現代の国語	化学基礎			英語コミュニケーション	英語コミュニケーション	世界史探究	ビジネス入門
3	11:30~12:20	芸術 I	公共	数学 I	情報 I	生物基礎		世界史探究	英語コミュニケーション	商品の基礎知識	
昼 休 み											
4	13:05~13:55	体育	英語コミュニケーション	数学 I	公共	現代の国語	化学基礎	古典探究	ビジネス入門	世界史探究	
5	14:05~14:55	現代の国語	芸術 I	英語コミュニケーション	情報 I	化学基礎		商品の基礎知識	古典探究		
6	15:05~15:55	芸術 I	情報 I	公共	生物基礎	体育		英語コミュニケーション	商品の基礎知識	英語コミュニケーション	

※スクーリングの時間割は回ごとに変わります。ホームルームは始業式など年間数回しかないので、基本的に自分が受講している授業時間に合わせて登下校することとなります。

スクーリング